

2023年10月10日

SBT 認定取得に向けて SBTi ヘコミットメントレターを提出

エナジーウィズ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:吉田誠人)は、パリ協定に基づく温室効果ガスの排出削減目標「SBT^{※1}」の認定機関である SBTi^{※2}ヘコミットメントレターを提出し、SBT 認定取得を目指します。

エナジーウィズは、マテリアリティの一つとして「地球環境課題、社会課題を解決するビジネスの推進」を掲げており、その一環として温室効果ガス排出削減を進めています。今後も省エネ活動の推進、再生可能エネルギーの導入・購入、再生材料の採用拡大やリサイクルの促進などの取り組みを加速させ、地球環境保全、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 SBT: Science Based Targets URL: <https://sciencebasedtargets.org/>

※2 SBTi: Science Based Targets initiative CDP(国際 NGO)、UNGC(国連グローバルコンパクト)、WRI(世界資源研究所)、WWF(世界自然保護基金)の4つの機関が共同で運営

以上

エナジーウィズ株式会社は2021年12月、昭和電工マテリアルズ株式会社(現株式会社レゾナック)の蓄電デバイス・システム事業部門を前身に蓄電池専門メーカーとして事業を開始しました。

当社はこれまで100年以上にわたり鉛蓄電池技術を用いて自動車用バッテリー、産業用鉛蓄電池を製造・販売。また鉛蓄電池に限らず、蓄電池の状態を検知する監視装置、緊急時に蓄電池から電力を供給する電源システムなどもラインナップとして事業を展開。今後は蓄電池専門メーカーから「提案型蓄電ソリューション企業」への進化を目指しています。 <https://www.energy-with.com/>

リリースに関するお問合せ

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区練堀町3 AKS ビル pr@energy-with.com